

**令和4年度事務事業評価（令和3年度事後評価）****総務部**

所属名	事務事業名	ページ番号
広報課	市報さかの発行	2
広報課	ホームページ運用事業	3
広報課	新聞・テレビ・ラジオ・雑誌等を使った広報	4
広報課	シティプロモーション事業	5

# 令和4年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	市報さがの発行	事業期間	昭和 40 ~ 年度
担当部署・係名	広報課 広報係	担当課長名	中尾 貞博
総合計画における位置づけ	政策	互いに尊重し合い、共に創るふれあいのあるまち	
	施策	30情報共有の推進	
	基本事業	広報の充実	

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	月2回（1日・15日）の市報さが発行により、市政について広く市民等に伝え、市政への理解と協力を求める。また、点字市報・声の市報の発行により、視覚障害者等の地域における自立支援と社会参加を促す。				
事業の対象者	市内に居住する個人や事業所を有する事業者及び点字・声の市報を希望する人				
令和3年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>市報さが1日号及び15日号 1回あたりの発行部数：106,000部（1月1日号から 106,500部）</li> <li>点字市報1日号及び15日号 1回あたりの発行部数：66部</li> <li>声の市報1日号及び15日号 1回あたりの発行枚数：80枚</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	63,846	65,419			
うち佐賀市の負担額	57,739	59,334			

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
市報さがを読んでいる市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
72.3	72.8 73.0	73.3	73.8	74.3		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	市民生活に影響が大きい情報、必要な情報（コロナワクチン接種など）をいち早く掲載したことで、市報を手にする機会が増えたと考えられる。今後の課題としては、情報量や文字量の多さや発行頻度について検討が必要と考えられる。



成果目標達成に向けた対応策等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・手に取りたくなるような印象的な表紙や、読みたくなる特集企画を工夫</li> <li>・市民が求める情報の充実</li> <li>・掲載基準や掲載方法の見直し</li> </ul>

# 令和4年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	ホームページ運用事業	事業期間	平成 8 ～ 年度
担当部署・係名	広報課 広報係	担当課長名	中尾 貞博
総合計画における位置づけ	政策	互いに尊重し合い、共に創るふれあいのあるまち	
	施策	30情報共有の推進	
	基本事業	広報の充実	

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	佐賀市ホームページには市政情報を随時掲載し、利用者が必要な時に、必要な情報を得ることができるようにしている。このため、CMS（コンテンツ・マネージメント・システム）により、効率的かつ効果的に市政情報を掲載できる環境を構築しており、サーバーセンターを活用して安定して稼働できる環境を維持している。平成26年に再構築を行い、平成31年度～令和3年度にかけて、機能追加や閲覧環境の充実のための改修を行った。				
事業の対象者	インターネットを利用する全ての人				
令和3年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイトの安定的な稼働とシステム維持管理</li> <li>・緊急的な情報（防災や新型コロナウイルス関連）の積極的な発信</li> <li>・利用者の閲覧速度を改善するシステム改修</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	4,662	4,715			
うち佐賀市の負担額	4,112	4,082			

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
ホームページへのアクセス件数						千件
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
7,400	7,405 8,801	7,410	7,415	7,420		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	令和3年度は、新型コロナ、記録的大雨、市長・市議選など、市民生活に影響が大きい情報を発信する回数が多かったため、急増したものと考えられる。今後は、各ページのクオリティを高め、維持することやシステムの問題によるサービス停止がしづらい環境を整備する必要がある。



成果目標達成に向けた対応策等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい情報の随時更新</li> <li>・ページを所管する担当課による定期的な巡回確認</li> <li>・次回のホームページ更新（R6年度を予定）までに、安定したシステムの仕様を検討</li> </ul>

# 令和4年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	新聞・テレビ・ラジオ・雑誌等を使った広報	事業期間	昭和 40 ~	年度
担当部署・係名	広報課 広報係	担当課長名	中尾 貞博	
総合計画における位置づけ	政策	互いに尊重し合い、共に創るふれあいのあるまち		
	施策	30情報共有の推進		
	基本事業	広報の充実		

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市政への市民の理解を深めるため、各種広報媒体を活用して、佐賀市の取り組み等をわかりやすく伝える。				
事業の対象者	市民及び各種媒体を利用する人				
令和3年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞やタウン誌への定期広告や企画記事（特集記事）を掲載</li> <li>・テレビやケーブルテレビ、ラジオ3局で定期的な市政広報番組や企画番組を放送</li> <li>・インターネットを活用して、情報を発信（公式SNS・ニュースリリース配信サービス等）</li> <li>・バスセンター及び市役所市民ホールでのデジタルサイネージを活用し、広報番組等を放映</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	54,752	52,646			
うち佐賀市の負担額	54,752	52,646			

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
必要な市政情報が入手できていると感じている人の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
65.5	68.2 64.3	68.7	69.2	69.7		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	市の事業や市民ニーズが多様化し、必要となる情報の種類が増えていることや、スマートフォンなどの普及により、テレビや新聞などに触れる機会が減少したものと考えられる。今後は、そのような状況を活かした広報に努める必要がある。



成果目標達成に向けた対応策等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会情勢に応じた媒体の選択（インターネット活用の強化）</li> <li>・各媒体の特性に応じた、広報内容の検討（広報戦略）</li> <li>・ターゲットを明確にした広報手段の検討（セグメント配信など）</li> </ul>

令和4年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	シティプロモーション事業	事業期間	平成 26 ~ 年度
担当部署・係名	広報課 シティプロモーション室	担当課長名	中尾 貞博
総合計画における位置づけ	政策	互いに尊重し合い、共に創るふれあいのあるまち	
	施策	30情報共有の推進	
	基本事業	市のイメージの向上	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	①本市の地域資源を磨き上げ、ブランド化をめざすことで、検索する、つぶやく、食べる、遊ぶ、働く、住むなどの様々な場面で、多くの人から選ばれる“さが”を創っていく。 ②市民や企業が地域の魅力を認識し、愛着と誇りを感じながら、ふるさと“さが”を人に薦めたいという「思い」や「行動」につなげていく。				
事業の対象者	首都圏、福岡都市圏、佐賀市民				
令和3年度 主な活動実績	・移住促進事業 ウェブ広告配信（5月、2月、3月） ・移住促進「暮らしYASUKAさがし」の動画制作 ・シティプロモーションホームページに市長の活動を伝えるページ「坂井市長が『佐賀市の魅力』伝えます！」を立ち上げ、市長をトップとした魅力発信を実施。 ・シティプロモーション室公式SNS（フェイスブック、インスタグラム）で、最新情報を発信				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	17,403	11,289			
うち佐賀市の負担額	10,913	11,289			

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
シティプロモーションページへのアクセス数						回
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
15,368	15,500 20,834	15,600	15,700	15,800		

成果指標②						単位
SNS（フェイスブック、インスタグラム）のフォロワー数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
9,290	9,400 9,357	9,800	10,200	10,600		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	今年度から、市長の活動をシティプロモーションのホームページと公式SNSを連動しながら発信することで、本市の魅力を市長が積極的に発信する仕組みを作り、広くタイムリーに市民へ伝えることができた。



成果目標達成に向けた対応策等
全庁的な情報発信力の強化を図るため、情報発信強化アドバイザーを設置し、広報のあり方、手段等のアドバイスや職員向けセミナーを実施し、市内外に向けて効果的、効率的な情報発信を実施し、スローガン「動きます、佐賀市」の実践（見える化）を進める。